

# Isa

## Chapter 56

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

יְשׁוּעָתִי וְשׁוּבָה קִירָה כִּי־צְדָקָה וְעָשׂוּ מִשְׁפָּט שְׁמְרוּ יְהוָה אָמַר כֹּה 1  
わが-救いは 近い なぜなら 義を そして-行え 公義を 守れ 主は 言われる こう  
[H3444](#) [H7138](#) [H6666](#) [H4941](#) [H8104](#) [H3068](#) [H0559](#) [H3541](#)  
לְהֵגֵלוֹת: וְצְדִקְתִּי לָבוֹא  
現れる-ことに そして-わが-義は 来る-ことに  
[H1540](#) [H6666](#) [H0935](#)

主はこう言われる、「あなたがたは公平を守って正義を行え。わが救の来るのは近く、わが助けのあらわれるのが近いからだ。

שְׁבֹת שְׁמֹר כֹּה יַחְזִיק אָדָם וּבֶן־אִתּוֹ יַעֲשֶׂה אָנוּשׁ אֲשֶׁרִי 2  
安息日を 守る-者 それを 保つ-者 人の そして-人の-子は これを 行う-者 人は 幸いなる  
[H7676](#) [H8104](#) [H2388](#) [H0120](#) [H2063](#) [H0582](#) [H0835](#)  
ס רַע: כָּל־מַעֲשׂוֹת יָדוֹ וְשֹׁמֵר מְחַלְלֵו  
[区切り] 悪を すべての 行わない-ように その-手を そして-守る-者 汚さない-ように  
[H3605](#) [H3027](#) [H8104](#)

安息日を守って、これを汚さず、その手をおさえて、悪しき事をせず、このように行う人、これを堅く守る人の子はさいわいである」。

הַבְּדִיל לֹא־אֵל־יְהוָה הַנִּגְרָה בֶּן־יִאמְרוּ וְאֵל־ 3  
必ず 言っ 主に ~に 結び-ついた-者 異邦人の 子は 言うな そして-するな  
[H0914](#) [H0559](#) [H3068](#) [H0413](#) [H5236](#) [H0559](#) [H0408](#)  
עֵץ אֲנִי הֵן הַסְּרִיסִים יֹאמְרוּ וְאֵל־עַמּוֹ מֵעַל יְהוָה יִבְדִּילֵנִי 4  
木で-ある わたしは 見よ 宦官は 言うな そして-するな その-民から ~から 主は 分けられる  
[H6086](#) [H0589](#) [H2005](#) [H5631](#) [H0559](#) [H0408](#) [H3068](#) [H0914](#)  
ס יָבֵשׁ:  
[区切り] 枯れた  
[H3002](#)

主に連なっている異邦人は言うてはならない、「主は必ずわたしをその民から分かつたれる」と。宦官もまた言うてはならない、「見よ、わたしは枯れ木だ」と。

שְׁבֹתוֹתֵי וְשֹׁמְרוֹ אֶת־אֲשֶׁר לְסַרְיִים יְהוָה אָמַר וְכֹה כִי־ 4  
わが-安息日を ~を 守る ~する-者 宦官たちに 主は 言われる こう なぜなら  
[H7676](#) [H0853](#) [H8104](#) [H5631](#) [H3068](#) [H0559](#) [H3541](#)  
:כְּבָרִיתִי וּמְחַזְּקִים חֲפָצָתִי בְּאִשְׁרֵי וּבְחֵרֵי  
わが-契約を そして-保つ-者 わたしが-喜ぶ-ものを ~を そして-選ぶ  
[H1285](#) [H2388](#) [H0977](#)

主はこう言われる、「わが安息日を守り、わが喜ぶことを選んで、わが契約を堅く守る宦官には、

וְנָתַתִּי לָהֶם בְּבֵיתִי וּבְחֹמֹתַי יָד וְשֵׁם  
 5  
 彼らに わが-家に 彼らに 彼らに 彼らに 彼らに 彼らに  
 5414 8034 3027 2346 5414

טוֹב מְבִנִּים וּמְבָנוֹת שֵׁם עוֹלָם אֶתָּן לוֹ אֲשֶׁר  
 息子よりも 娘よりも 名を 永遠の わたしは-与える 彼に ~する-ものを  
 5414 5769 8034 1323

לֹא יִכָּרֵת: ס  
 [区切り] 絶たれない ない  
 3772 3808

わが家のうちで、わが垣のうちで、むすこにも娘にもまさる記念のしるしと名を与え、絶えることのない、とこしえの名を与える。

וַיִּבְנֵי הַנְּכָרִים עַל-יְהוָה לְשָׂרְתוֹ וּלְאַהֲבָהּ  
 6  
 異邦人の 結び-つく-者たち ~に 主に 仕える-ために 愛する-ために  
 5236 3068 8334 157

אֶת-שֵׁם יְהוָה לְהֵיוֹת לוֹ לְעֹבְדִים כָּל-שָׂמֵר שַׁבָּת  
 ~を 主の なる-ために 主に-とって 僕と すべての 守る-者 安息日を  
 1961 3068 8034 853 7676 8104 3605 5650

מְחַלְלֵי וּמְחַוִּיקִים בְּבְרִיתִי:  
 汚さない-ように 保つ-者 わが-契約を  
 2388 1285

また主に連なり、主に仕え、主の名を愛し、そのしもべとなり、すべて安息日を守って、これを汚さず、わが契約を堅く守る異邦人は

וְהִבְיֵאוּתֵימָם אֶל-הַר קָדְשִׁי וְשִׂמְחָתִים בְּבֵית תְּפִלָּתִי עוֹלֵתֵיהֶם  
 7  
 ~へ 山に わが-聖なる わが-祈りの 家-において 祈りの 彼らの-燔祭と  
 0413 0935 2022 6944 8055 8605

וּזְבַחֵיהֶם לְרִצּוֹן עַל-מוֹזְבְּחִי כִי בֵיתִי בֵּית הַתְּפִלָּה  
 祈りの 家と わが-家は なぜなら わが-祭壇に ~の-上に 喜ばれる 祈りの 家と  
 2077 7522 4196 8605

יִקְרָא לְכָל-הָעַמִּים:  
 呼ばれる すべての-ために 諸国の-民の  
 3605 7121

わたしはこれをわが聖なる山にこさせ、わが祈の家のうちで楽しませる、彼らの燔祭と犠牲とは、わが祭壇の上に受け入れられる。わが家はすべての民の祈の家となえられるからである」。

נֹאם אֲדֹנָי יְהוָה מְקַבֵּץ נִדְחֵי יִשְׂרָאֵל עוֹד אֶקְבֹּץ עָלָיו  
 8  
 宣言する 主なる 主は 集める-方 追われた-者たちを イスラエルの 集める 彼に  
 5002 1036 3069 6908 3478 5750 6908

לְנִקְבְּצוֹ:  
 その-集められた-者たちに-加えて  
 6908

イスラエルの追いやられた者を集められる主なる神はこう言われる、「わたしはさらに人を集めて、すでに集められた者に加えよう」と。

כָּל-חַיְתוֹ שָׂדֵי אֶתִּי לְאֹכֵל כָּל-חַיְתוֹ בְּעֵר: ס  
 野の 獣よ 来い 野の 獣よ 獣よ 獣よ 獣よ 獣よ 獣よ  
 8057 0857 3605 0398 3605

野のすべての獣よ、林におるすべての獣よ、来て食らえ。

אלמים 10  
 唄の-物言わぬ  
 H0483

כלבים  
 犬の-ように  
 H3611

כלם  
 皆  
 H3605

ידעו  
 知らない  
 H3045

לא  
 ない  
 H3808

כלם  
 皆  
 H3605

עורים  
 盲目で-ある  
 H5787

(צפון)  
 その-見張りたちは  
 H6822

[צפון]  
 [異読]  
 H6822

לנים:  
 眠りを  
 H5123

אהבי  
 愛する-者たち  
 H0157

שכבים  
 横たわる-者たち  
 H7901

הזים  
 夢見る-者たち  
 H1957

לנבח  
 吠えることが  
 H5024

יוכלו  
 できない  
 H3201

לא  
 ない  
 H3808

見張人らはみな目しいで、知ることがなく、みな、おしの犬で、ほえることができない。みな夢みる者、伏している者、まどろむことを好む者だ。

לא  
 ない  
 H3808

רעים  
 牧者で-ある  
 H3808

והמה  
 そして-彼らは  
 H1992

שבעה  
 満足  
 H7654

ידעו  
 知らない  
 H3045

לא  
 ない  
 H3808

נפש  
 欲の  
 H5315

עזי-  
 貪欲な  
 H5794

והכלבים  
 そして-犬たちは  
 H3611

11

מקצהו:  
 その-端から-端まで  
 H3808

לבעו  
 自分の-利得に  
 H1215

איש  
 各自  
 H0376

פנו  
 向かった  
 H6437

לדרךם  
 自分の-道に  
 H1870

כלם  
 皆  
 H3605

הבין  
 惟ることを  
 H0995

ידעו  
 知らない  
 H3045

この犬どもは強欲で、飽くことを知らない。彼らはまた悟ることのできない牧者で、皆おのが道にむかいゆき、おのおのみな、おのれの利を求める。

יום  
 日は  
 H3117

כזה  
 この-ように  
 H2088

והיה  
 そして-なる  
 H1961

שכר  
 強い-酒に  
 H7941

ונסבאה  
 そして-浸ろう  
 H3196

יין  
 ぶどう酒を  
 H3196

אקחה-  
 わたしが-取る  
 H3947

אתיו  
 来い  
 H0857

12

מאד:  
 非常に  
 H3966

יתר  
 もっと  
 H3966

גדול  
 大いに  
 H3966

מחר  
 明日も  
 H4279

彼らは互に言う、「さあ、われわれは酒を手に入れ、濃い酒をあびるほど飲もう。あすも、きょうのようであるだろう、すばらしい日だ」と。